

SCAN TECH 2018のお知らせ

2018/7

公益社団法人 日本顕微鏡学会
走査電子顕微鏡分科会

今年度は、「SEM テクニックの温故知新、～一周まわって知らない技術 3年目からの疑問～」をテーマとして SCAN TECH 2018 を開催することになりました。各分野の最前線でご活躍の方々に講演をお願い致しました。具体的な内容は次項のプログラムをご覧ください。さらに、講演会終了後のポスターセッション&フリートーキングでは、講師やスタッフあるいは参加者同士が自由に討議できる時間を確保してあります。

記

- 主催：公益社団法人 日本顕微鏡学会 走査電子顕微鏡分科会
- 日時：2018年8月31日（金） 10:00～18:30
- 場所：東京都市大学 世田谷キャンパス （東京都世田谷区玉堤 1-28-1）
交通 ・東急大井町線 尾山台下車：徒歩 12 分
・東急東横線/東急多摩川線 多摩川駅下車→東急バス（二子玉川駅行）東急ゴルフパークたまがわ前・東京都市大南入り口下車：徒歩 3 分
・東急田園都市線 二子玉川駅下車→東急バス（多摩川駅行）東急ゴルフパークたまがわ前・東京都市大南入り口下車：徒歩 3 分
・東急東横線 田園調布駅下車→東急バス（千歳船橋駅行）東京都市大北入り口下車：徒歩5分
- 参加費（予稿集代を含む）
事前登録者： 3,500 円（日本顕微鏡学会会員）、5,500 円（一般）
当日登録者： 4,000 円（日本顕微鏡学会会員）、6,000 円（一般）
学 生： 無料（学生証を御提示ください。）
*申し込みの際、日本顕微鏡学会会員の方は、会員番号もお知らせください。但し、御所属の機関が法人会員でも、個人は会員扱いになりませんのでご了解願います。
- 登録および参加費振り込みについて
・登録&振り込み締め切り：**2018年8月10日（金）** /これ以降の方は当日登録となります。
・登録方法：分科会ホームページ：<http://scantech.jp>
(Web を利用できない方は FAX または E-mail でお願いします)
・E-Mail&FAX での申し込み先：
株式会社 日立ハイテクノロジーズ
科学システム製品本部 アプリケーション開発部 渡邊 俊哉
E-Mail：shunya.watanabe_ff@hitachi-hightech.com FAX：044-813-4135
・振込先：三菱UFJ銀行 秋葉原支店
口座名 公益社団法人 日本顕微鏡学会 走査電子顕微鏡分科会 会長 牛木 辰男
口座番号 (普) 1094816

6. その他

今回の SCANTECH では皆さまから、技術発表、相談、疑問など SEM に関するすべての話題について公募しております。詳細は HP をご覧ください。

応募方法は、HP から、または下記あて先までメールにてご連絡ください。

日本エフイー・アイ株式会社

マテリアルサイエンス部門 ビジネスデベロップメント 村田 薫

E-Mail：kaoru.murata@thermofisher.com

周囲に関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお知らせください。

なお、最新の情報は走査電子顕微鏡分科会のホームページをご覧ください。

URL：<http://scantech.jp>

来年度の案内を E-mail でご希望の方は、kaoru.murata@thermofisher.com までご連絡下さい。

SCAN TECH 2018

SEM テクニクの温故知新 一周まわって知らない技術 ～3年目からの疑問～

日時：2018年8月31日（金）10:00～18:30
場所：東京都市大学 世田谷キャンパス

開会挨拶 村田 薫（サーモフィッシャーサイエンティフィック）

切るか、磨くか、何とかするか ～試料前処理を極める～

- SEMのためのウルトラマイクロトームによる試料作製の基礎と最新動向
石原あゆみ（ライカマイクロシステムズ）
- イオンビーム(FIB・BIB)を用いた試料作製法の基礎と応用
黒田 靖（日立ハイテクノロジーズ）
- 試料作製法 — 切断、埋め込み、研磨 — 太刀川 茂樹（ハルツォク・ジャパン）
(昼食)

低加速観察の進歩と応用

- 走査電子顕微鏡における減速法の原理と応用例 名越 達郎（日本電子）
- 連続切片 SEM・3D再構築法 甲賀 大輔（旭川医科大学）

ポスター&休憩

拡がる SEM 解析技術の今

- リチウムイオン二次電池における活物質材料の結晶方位解析
～EBSDから高分解能STEM観察による解析～ 島内 優（JFEテクノリサーチ）
- 3次元構造観察における機械学習技術の活用検討
萩田 克美（防衛大学校）
- 未知試料の分析に非常に役立つEDS多変量イメージ解析
鈴木 実（サーモフィッシャーサイエンティフィック）

閉会挨拶

米光 恭子（東京工業大学）

ポスターセッション&フリートーキング

ポスターセッション&フリートーキングの場では、演者に講演内容のポスターを提示していただき、それを見ながら個別に技術交流することができます。

奮ってご参加下さい。

上記プログラムは暫定のものです。演題、演者は変更になる可能性があります。

最新情報は、走査電子顕微鏡分科会のホームページをご覧ください。

URL : <http://scantech.jp>